

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タチエス

コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田口 裕史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 野上 義之

TEL 042-546-8117

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	34,557	△46.9	△650	—	△756	—	△1,096	—
21年3月期第1四半期	65,092	—	662	—	1,451	—	718	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△35.32	—
21年3月期第1四半期	23.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	78,018	40,787	48.5	1,218.16
21年3月期	78,407	41,352	48.9	1,234.10

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 37,818百万円 21年3月期 38,313百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	6.00	—	5.00	11.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	6.00	—	5.00	11.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	65,500	△50.7	△1,400	—	△1,200	—	△1,250	—	△40.26
連結累計期間	144,000	△35.0	400	△35.8	1,200	—	300	—	9.66

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	35,022,846株	21年3月期	35,022,846株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	3,977,312株	21年3月期	3,977,317株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	31,045,533株	21年3月期第1四半期	31,047,078株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、当社が現時点において合理的と判断した一定の前提に基づき算出したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における経済環境は、昨年秋からの世界的な景気後退が一部で底を打ったように見受けられるものの、全般的には依然として厳しい状況となりました。日本・米国・欧州等の経済につきましては企業業績や個人消費の低迷が続き低調に推移いたしました。また、中国では国内消費が上向き始めたことを背景に景気の底打ち感が見られますが、景気回復と言えるまでには至っていない状況にあります。

当社グループの関連する自動車業界におきましても国内外の景気後退の影響を受け、国内の需要の減少は更に進み、輸出向けも減少し国内生産は前年同期に対し大幅に減少いたしました。また、海外におきましても、世界的な経済の低迷の影響により総じて減産傾向が続きました。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結会計期間における業績は、国内及び北米を中心に自動車座席の販売が大幅に減少したことから、売上高は345億5千7百万円と前年同四半期に比べ305億3千4百万円(46.9%)の減収となりました。損益面につきましては、引き続き事業基盤の再構築を推し進めるとともに、付加価値改善や合理化活動はもとより、固定費削減等の緊急施策継続も合わせて実施しておりますが、売上高の減少による減益影響を補填しきれず、営業損失6億5千万円、経常損失7億5千6百万円、四半期純損失10億9千6百万円といずれも前年同四半期に比べ減益となりました。

事業別セグメントの業績は、次のとおりであります。

①自動車座席事業等

自動車需要の低迷により、国内及び北米を中心に自動車座席の販売が大幅に減少し、売上高は344億6百万円(前年同四半期比47.0%減)、営業損失は5億5千4百万円(前年同四半期は営業利益8億1百万円)となりました。

②不動産関連事業

保有資産の有効活用と安定した収益の確保を目的に、当社において不動産賃貸事業を行っております。売上高は1億5千1百万円、営業利益は9千万円(前年同四半期比6.2%増)となりました。

地域別セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日 本

不動産関連事業の業績は安定しているものの、自動車座席の販売が大幅に減少し、売上高は184億4千万円(前年同四半期比49.4%減)、営業損失は1億7百万円(前年同四半期は営業利益8億3百万円)となりました。

②米 国

自動車需要低迷の影響を受け、売上高は83億6千4百万円(前年同四半期比38.8%減)となりました。利益面につきましては、売上高減少の影響はあるものの、前年同四半期は新規受注車種の立上げ費用負担等もあったことから、前年同四半期とほぼ同等の2億2千2百万円(前年同四半期比3.7%増)の営業利益となりました。

③カ ナ ダ

自動車需要低迷の影響を受け、売上高は25億4百万円(前年同四半期比64.9%減)、営業損失は2億8千3百万円(前年同四半期の営業損失は1億5千2百万円)となりました。

④メキシコ

自動車需要低迷と為替変動の影響を受け、売上高は、前年同四半期比39.7%減の32億7千万円、営業損失は3億6千6百万円(前年同四半期の営業損失は1億9千9百万円)となりました。

⑤フランス

前年同四半期に比べ座席部品の販売が増加したことから、売上高は1億5千9百万円(前年同四半期比13.3%増)、営業利益は4百万円(前年同四半期は営業損失2千4百万円)となりました。

⑥中 国

売上高は18億1千8百万円と前年同四半期に比べ19.1%減に留まりましたが、日本向け縫製部品のグループ間販売が大幅に減少したことから、営業利益は9千5百万円(前年同四半期比60.7%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、780億1千8百万円と前連結会計年度末に比べ3億8千9百万円減少しております。これは主に、受取手形及び売掛金が増加したものの、たな卸資産や現先貸付金（流動資産その他）が減少したことによるものであります。

負債合計は、短期借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ1億7千5百万円増加し372億3千1百万円となりました。

純資産合計は、407億8千7百万円と前連結会計年度末に比べ5億6千5百万円減少しました。これは主に、評価・換算差額等が増加したものの、四半期純損失を計上したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、日本における政策的なエコ対策や消費拡大策などの支援、更には各国の購入補助金制度の導入により、自動車需要も増加の兆しが見られてきました。しかしながら、日本ではハイブリッド車等の一部車種に需要が偏るなど、自動車産業全体の業績を押し上げる状況にはなっておらず、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。

このような状況の中、平成22年3月期の業績予想につきましては、現時点において計画比では順調に推移しており、平成21年5月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定については、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

③連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

連結会社相互間の債権と債務の相殺消去するにあたり、当該債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該差異の調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

また、連結会社相互間の取引を相殺消去するにあたり、取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,945	8,344
受取手形及び売掛金	20,486	18,782
有価証券	493	499
商品及び製品	1,484	1,478
仕掛品	322	331
原材料及び貯蔵品	3,745	4,089
その他	2,463	4,083
貸倒引当金	—	△13
流動資産合計	37,941	37,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,389	10,518
機械装置及び運搬具（純額）	7,933	8,214
その他（純額）	7,237	7,254
有形固定資産合計	25,560	25,988
無形固定資産	1,139	1,145
投資その他の資産		
投資有価証券	10,463	10,124
その他	2,981	3,623
貸倒引当金	△68	△69
投資その他の資産合計	13,376	13,678
固定資産合計	40,076	40,811
資産合計	78,018	78,407

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,083	20,190
短期借入金	5,230	4,086
未払法人税等	90	267
その他	5,923	6,272
流動負債合計	31,327	30,817
固定負債		
長期借入金	624	687
退職給付引当金	1,659	1,559
役員退職慰労引当金	241	399
負ののれん	6	7
その他	3,371	3,583
固定負債合計	5,903	6,237
負債合計	37,231	37,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,145	8,145
資本剰余金	7,698	7,698
利益剰余金	26,767	28,018
自己株式	△3,572	△3,572
株主資本合計	39,039	40,291
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	548	△86
為替換算調整勘定	△1,770	△1,891
評価・換算差額等合計	△1,221	△1,977
少数株主持分	2,968	3,039
純資産合計	40,787	41,352
負債純資産合計	78,018	78,407

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	65,092	34,557
売上原価	61,486	33,024
売上総利益	3,605	1,533
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	721	498
その他	2,221	1,685
販売費及び一般管理費合計	2,943	2,183
営業利益又は営業損失 (△)	662	△650
営業外収益		
受取利息	37	12
受取配当金	82	39
負ののれん償却額	0	0
持分法による投資利益	579	—
為替差益	—	164
雑収入	157	129
営業外収益合計	858	345
営業外費用		
支払利息	59	45
持分法による投資損失	—	404
雑支出	9	1
営業外費用合計	69	451
経常利益又は経常損失 (△)	1,451	△756
特別利益		
固定資産売却益	5	0
貸倒引当金戻入額	—	15
特別利益合計	5	15
特別損失		
固定資産処分損	61	4
事業再編損	—	228
特別損失合計	61	232
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	1,394	△973
法人税、住民税及び事業税	623	77
法人税等調整額	△14	57
法人税等合計	608	135
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	67	△12
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	718	△1,096

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,394	△973
減価償却費	1,205	917
負ののれん償却額	△0	△0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△14
受取利息及び受取配当金	△120	△51
支払利息	59	45
持分法による投資損益(△は益)	△579	404
固定資産処分損益(△は益)	56	4
売上債権の増減額(△は増加)	△977	△1,329
たな卸資産の増減額(△は増加)	△475	502
仕入債務の増減額(△は減少)	△942	△256
その他	△945	△621
小計	△1,326	△1,373
利息及び配当金の受取額	246	288
利息の支払額	△43	△35
法人税等の支払額	△1,226	△204
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,350	△1,325
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額(△は増加)	△4	△0
有形固定資産の取得による支出	△1,453	△209
有形固定資産の売却による収入	6	—
投資有価証券の取得による支出	—	△2
子会社出資金の取得による支出	△466	—
その他	808	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,109	△239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△170	1,094
長期借入金の返済による支出	—	△48
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△0	—
少数株主への配当金の支払額	△130	△118
配当金の支払額	△139	△155
その他	13	△84
財務活動によるキャッシュ・フロー	△428	687
現金及び現金同等物に係る換算差額	312	△19
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,575	△896
現金及び現金同等物の期首残高	11,502	9,941
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,926	9,044

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	自動車座席事業等	不動産関連事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	64,941	151	65,092	-	65,092
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	64,941	151	65,092	-	65,092
営業利益	801	85	886	(224)	662

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	自動車座席事業等	不動産関連事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	34,406	151	34,557	-	34,557
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	34,406	151	34,557	-	34,557
営業利益又は営業損失(△)	△554	90	△464	(186)	△650

(注) 1 事業区分の方法

自動車等の座席及び関連製品の製造・販売に関する事業と、これと全く性質を異にする不動産賃貸に関する事業とに区分しております。

2 各事業の主な製品等

- ①自動車座席事業等…自動車座席・部品の製造・販売及び開発支援、その他製品の製造・販売他
 ②不動産関連事業……不動産賃貸事業

(所在地別セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	米国	カナダ	メキシコ	フランス	中国	計	消去又は全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	36,474	13,667	7,136	5,424	140	2,248	65,092	-	65,092
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	969	454	13	384	-	606	2,428	(2,428)	-
計	37,444	14,122	7,149	5,808	140	2,854	67,520	(2,428)	65,092
営業利益又は営業損失(△)	803	214	△152	△199	△24	243	884	(221)	662

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	米国	カナダ	メキシコ	フランス	中国	計	消去又は全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	18,440	8,364	2,504	3,270	159	1,818	34,557	-	34,557
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	553	72	2	217	0	47	894	(894)	-
計	18,993	8,437	2,507	3,488	160	1,865	35,452	(894)	34,557
営業利益又は営業損失(△)	△107	222	△283	△366	4	95	△435	(214)	△650

(注) 国別により区分しております。

(海外売上高)

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	米 国	カ ナ ダ	メ キ シ コ	そ の 他	計
I 海外売上高	13,695	7,136	5,397	2,611	28,840
II 連結売上高	-	-	-	-	65,092
III 海外売上高の連結 売上高に占める割合	21.0%	11.0%	8.3%	4.0%	44.3%

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	米 国	カ ナ ダ	メ キ シ コ	そ の 他	計
I 海外売上高	8,497	2,385	3,257	2,098	16,238
II 連結売上高	-	-	-	-	34,557
III 海外売上高の連結 売上高に占める割合	24.6%	6.9%	9.4%	6.1%	47.0%

(注) 1 国別に区分しております。

2 その他に属する国の内訳は、中国・英国・タイ・マレーシア等であります。

3 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。